

ダイワ／ミレーアセット・ アジア・セクターリーダー株ファンド

運用報告書(全体版) 第24期

(決算日 2025年 5月22日)

(作成対象期間 2024年11月23日～2025年 5月22日)

★当ファンドの仕組みは次の通りです。

商品分類	追加型投信／海外／株式		
信託期間	2013年 5月31日～2027年 5月21日		
運用方針	信託財産の成長をめざして運用を行ないます。		
主要投資 対 象	当 ファ ン ド	イ. ルクセンブルグ籍の外国 証券投資法人「ミレーア セット・グローバル・ディ スカバリー・ファンド」が 発行する「ミレーアセッ ト・ESG・アジア・セク ターリーダー・エクイ ティ・ファンド（円クラ ス）」の投資証券（円建） ロ. ダイワ・マネーストッ ク・マザーファンドの受益 証券	
	ダイワ・マネー ス ト ッ ク・ マザーファンド	円建ての債券	
組入制限	当ファンドの投資信託 証 券 組 入 上 限 比 率	無制限	
	マザーファンドの 株 式 組 入 上 限 比 率	純資産総額の10%以下	
分配方針	分配対象額は、経費控除後の配当等収益と売 買益（評価益を含みます。）等とし、原則とし て、基準価額の水準等を勘案して分配金額を 決定します。ただし、分配対象額が少額の場合 には、分配を行なわないことがあります。		

受益者のみなさまへ

毎々、格別のご愛顧にあずかり厚くお礼申
上げます。

当ファンドは、アジアの企業の株式の中か
ら、持続的な競争力と成長性を有する銘柄を
セクター（業種）ごとに選別して投資し、値
上がり益を追求することにより、信託財産の
成長をめざしております。当作成期につきま
してもそれに沿った運用を行ないました。こ
こに、運用状況をご報告申し上げます。

今後とも一層のお引立てを賜りますよう、
お願い申し上げます。

大和アセットマネジメント

Daiwa Asset Management

大和アセットマネジメント株式会社
東京都千代田区丸の内一丁目9番1号
お問い合わせ先（コールセンター）
TEL 0120-106212
（営業日の9：00～17：00）
<https://www.daiwa-am.co.jp/>

最近5期の運用実績

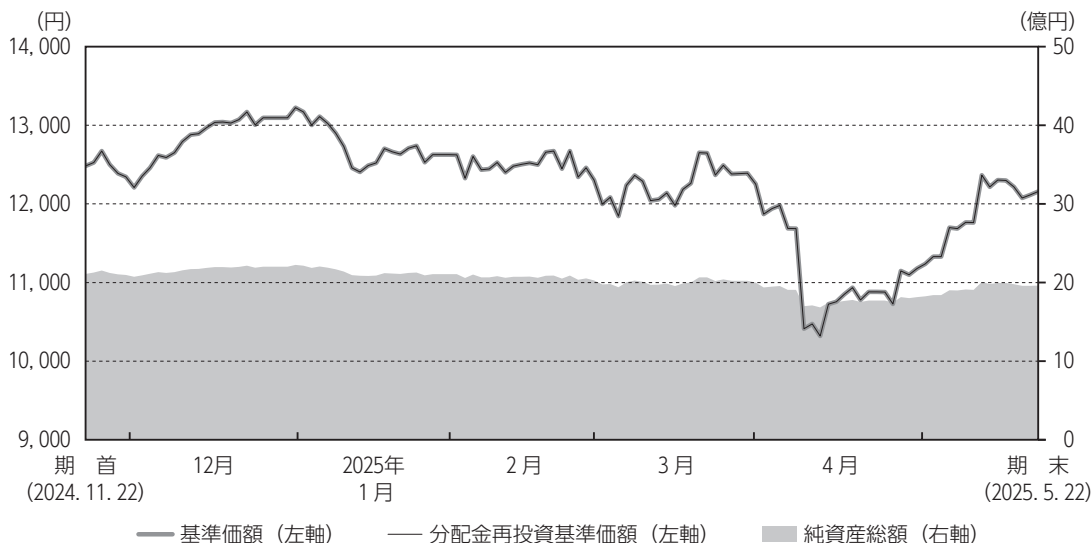
決 算 期	基 準 価 額			MSCI AC Asia 指数 (除く日本、税引後配当込み、円換算)		公 社 債 組入比率	投資証券 組入比率	純資産 総 額
	(分配落)	税込み 分配金	期 中 騰落率	(参考指数)	期 中 騰落率			
	円	円	%		%	%	%	百万円
20期末(2023年 5 月22日)	11,505	250	1.9	19,588	3.4	—	99.2	2,372
21期末(2023年11月22日)	11,961	250	6.1	21,295	8.7	—	99.4	2,289
22期末(2024年 5 月22日)	13,195	1,100	19.5	25,213	18.4	0.0	99.3	2,359
23期末(2024年11月22日)	12,483	450	△ 2.0	25,621	1.6	0.0	97.8	2,108
24期末(2025年 5 月22日)	12,158	0	△ 2.6	25,938	1.2	0.0	99.0	1,959

- (注 1) 基準価額の騰落率は分配金込み。
- (注 2) MSCI AC Asia 指数 (除く日本、税引後配当込み、円換算) は、MSCI Inc. (「MSCI」) の承諾を得て、MSCI AC Asia 指数 (除く日本、税引後配当込み、米ドルベース) をもとに円換算し、当ファンド設定日を10,000として大和アセットマネジメントが計算したものです。MSCI AC Asia 指数 (除く日本、税引後配当込み、米ドルベース) は、MSCI が開発した指数です。同指数に対する著作権、知的所有権その他一切の権利はMSCI に帰属します。またMSCI は、同指数の内容を変更する権利および公表を停止する権利を有しています。本ファンドは、MSCI によって保証、推奨、または宣伝されるものではなく、MSCI は本ファンドまたは本ファンドが基づいているインデックスに関していかなる責任も負いません。免責事項全文についてはこちらをご覧ください。[<https://www.daiwa-am.co.jp/specialreport/globalmarket/notice.html>]
- (注 3) 海外の指数は、基準価額への反映を考慮して、現地前営業日の終値を採用しています。
- (注 4) 指数値は、指数提供会社により過去に遡って修正される場合があります。上記の指数は直近で知り得るデータを使用しております。
- (注 5) 公社債組入比率は、マザーファンドの組入比率を当ファンドベースに換算したものを含みます。
- (注 6) 公社債組入比率は新株予約権付社債券 (転換社債券) および債券先物を除きます。



運用経過

基準価額等の推移について



(注) 分配金再投資基準価額は、当作成期首の基準価額をもとに指数化したものです。

* 分配金再投資基準価額は、分配金（税込み）を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示すものです。

* 分配金を再投資するかどうかについては、お客さまがご利用のコースにより異なります（分配金を自動的に再投資するコースがないファンドもあります）。また、ファンドの購入価額により課税条件も異なります。したがって、お客さまの損益の状況を示すものではありません。

基準価額・騰落率

期 首：12,483円

期 末：12,158円（分配金 0 円）

騰落率：△2.6%（分配金込み）

基準価額の主な変動要因

アジア株式市場が上昇したことはプラス要因でしたが、為替相場でアジア通貨が対円で下落（円高）したことがマイナス要因となり、基準価額は下落しました。くわしくは「投資環境について」をご参照ください。

ダイワ／ミレーアセット・アジア・セクターリーダー株ファンド

年 月 日	基 準 価 額		MSCI AC Asia 指数 (除く日本、税引後配当込み、円換算)		公 社 債 組入比率	投資証券 組入比率
		騰 落 率	(参考指数)	騰 落 率		
(期首) 2024年11月22日	円 12,483	% —	25,621	% —	% 0.0	% 97.8
11月末	12,345	△ 1.1	24,923	△ 2.7	0.0	99.0
12月末	13,224	5.9	26,365	2.9	0.0	99.3
2025年 1 月末	12,625	1.1	25,770	0.6	0.0	99.0
2 月末	12,303	△ 1.4	25,866	1.0	0.0	99.0
3 月末	12,253	△ 1.8	25,669	0.2	0.0	99.4
4 月末	11,237	△ 10.0	23,969	△ 6.4	0.0	99.3
(期末) 2025年 5 月22日	12,158	△ 2.6	25,938	1.2	0.0	99.0

(注) 期末基準価額は分配金込み、騰落率は期首比。

投資環境について

(2024. 11. 23 ～ 2025. 5. 22)

■アジア株式市況（除く日本）

アジア株式市況（除く日本）は上昇しました。

アジア株式市況（除く日本）は、当作成期首から2025年2月初めにかけて、米国大統領選挙においてトランプ氏が勝利したことで通商政策を巡る不透明感が意識された一方で、中国当局が景気刺激策を打ち出して景気回復期待が高まるなど好悪材料が入り混じる中、インドは下落、香港は上昇などまちまちな動きとなりました。その後は、中国の大手企業が相次いでディープシークとの提携を発表したことなどからAI（人工知能）の活用加速への期待が高まりハイテク関連銘柄を中心に上昇しました。3月中旬以降は、米国関税政策に対する警戒感から軟調な値動きとなり、4月上旬にはトランプ米国政権から貿易相手国に対する相互関税を課すとの発表をきっかけに、世界経済の減速懸念が高まり急落しました。その後は、米国政権が関税の一部を停止したことや、スマートフォンなどの電子機器を相互関税の対象から除外したことなどを背景に上昇しました。当作成期末にかけては、米中貿易交渉の進展期待や、両政府が90日間関税を引き下げることで合意するなど、米中対立の緩和が相場の安心材料となり上昇基調で推移しました。

■為替相場

アジア通貨の対円為替相場はおおむね下落しました。

日銀による利上げ観測が強まったことや、トランプ米国政権による関税政策をめぐり投資家のリスク回避姿勢が強まったことから、円高米ドル安が進行し、多くのアジア通貨も対円で下落しました。一方、台湾ドルについては、米国との貿易交渉に伴い、台湾当局が台湾ドルの上昇を容認するとの観測から、対円でほぼ横ばいとなりました。

前作成期末における「今後の運用方針」

■当ファンド

今後も、「セクターリーダー・ファンド」と「ダイワ・マネースtock・マザーファンド」に投資します。また、「セクターリーダー・ファンド」への投資割合を高位に維持することを基本とします。

※セクターリーダー・ファンド：ミレーアセット・ESG・アジア・セクターリーダー・エクティ・ファンド（円クラス）

■セクターリーダー・ファンド

今後も、すでにセクター内で持続的な競争力と成長性を有しているセクターリーダー銘柄や、将来的にセクターリーダー銘柄になることが有望視される銘柄に投資してまいります。財務体質が堅固で、株価評価面で投資妙味があり、中長期的に持続的な利益成長が期待される銘柄を中心としたポートフォリオを維持してまいります。

■ダイワ・マネースtock・マザーファンド

流動性や資産の安全性に配慮し、短期の国債やコール・ローン等による運用を行う方針です。

ポートフォリオについて

(2024. 11. 23 ~ 2025. 5. 22)

■当ファンド

当ファンドは、「セクターリーダー・ファンド」と「ダイワ・マネースtock・マザーファンド」へ投資するファンド・オブ・ファンズです。「セクターリーダー・ファンド」への投資割合は信託財産の純資産総額の95%程度以上とすることをめざしました。

■セクターリーダー・ファンド

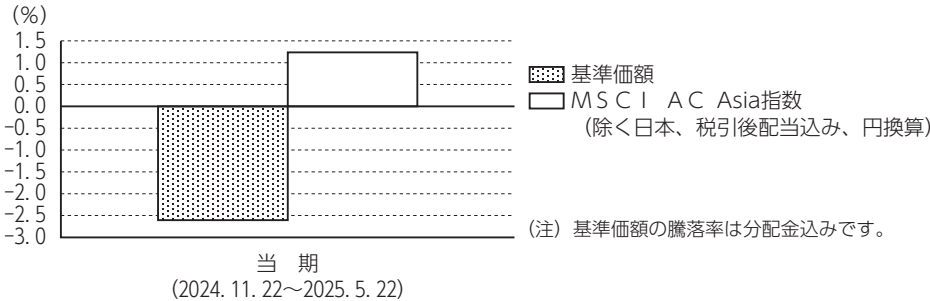
個別銘柄では、パフォーマンスが相対的に良好であった KOLMAR KOREA（韓国）の保有などがプラス要因となりました。

■ダイワ・マネースtock・マザーファンド

流動性や資産の安全性に配慮し、短期の国債やコール・ローンによる運用を行いました。

ベンチマークとの差異について

当ファンドは運用の評価または目標基準となるベンチマークを設けておりません。
以下のグラフは、当ファンドの基準価額と参考指数との騰落率の対比です。
参考指数はアジア株式市況（除く日本）の動向を表す代表的な指数として掲載しております。



分配金について

当作成期は、基準価額の水準等を勘案し、収益分配を見送らせていただきました。
 なお、留保益につきましては、運用方針に基づき運用させていただきます。

■分配原資の内訳（1万口当り）

項 目	当 期	
	2024年11月23日 ～2025年 5 月22日	
当期分配金（税込み）	（円）	—
対基準価額比率	（％）	—
当期の収益	（円）	—
当期の収益以外	（円）	—
翌期繰越分配対象額	（円）	2,832

- （注1）「当期の収益」は「経費控除後の配当等収益」および「経費控除後の有価証券売買等損益」から分配に充当した金額です。また、「当期の収益以外」は「収益調整金」および「分配準備積立金」から分配に充当した金額です。
- （注2）円未満は切捨てており、当期の収益と当期の収益以外の合計が当期分配金（税込み）に合致しない場合があります。
- （注3）当期分配金の対基準価額比率は当期分配金（税込み）の期末基準価額（分配金込み）に対する比率で、ファンドの収益率とは異なります。
- （注4）投資信託の計理上、「翌期繰越分配対象額」は当該決算期末時点の基準価額を上回る場合がありますが、実際には基準価額を超える額の分配金をお支払いすることはありません。



今後の運用方針

■当ファンド

今後も、「セクターリーダー・ファンド」と「ダイワ・マネースtock・マザーファンド」に投資します。また、「セクターリーダー・ファンド」への投資割合を高位に維持することを基本とします。

■セクターリーダー・ファンド

今後も、すでにセクター内で持続的な競争力と成長性を有しているセクターリーダー銘柄や、将来的にセクターリーダー銘柄になることが有望視される銘柄に投資してまいります。財務体質が強く、株価評価面で投資妙味があり、中長期的に持続的な利益成長が期待される銘柄を中心としたポートフォリオを維持してまいります。

■ダイワ・マネースtock・マザーファンド

流動性や資産の安全性に配慮し、短期の国債やコール・ローンによる運用を行う方針です。

1万口当りの費用の明細

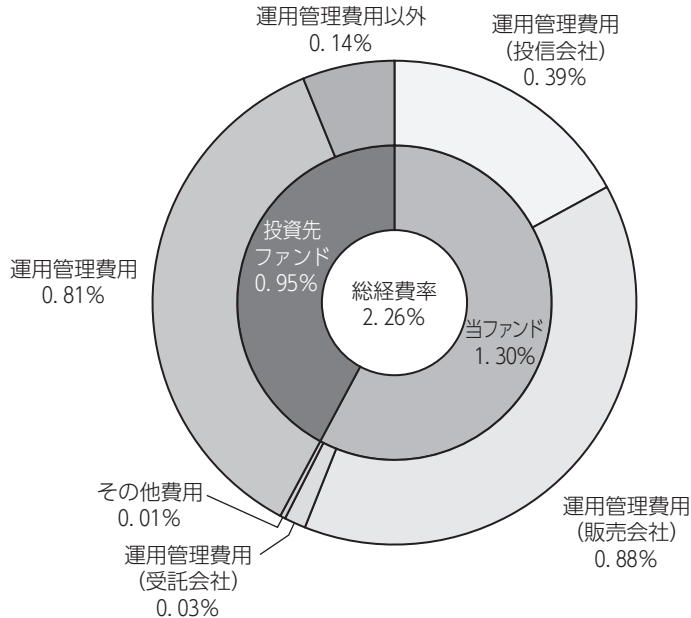
項 目	当 期 (2024. 11. 23～2025. 5. 22)		項 目 の 概 要
	金 額	比 率	
信 託 報 酬	79円	0. 644%	信託報酬＝当作成期中の平均基準価額×信託報酬率 当作成期中の平均基準価額は12, 239円です。
(投 信 会 社)	(23)	(0. 191)	投信会社分は、ファンドの運用と調査、受託会社への運用指図、基準価額の計算、法定書面等の作成等の対価
(販 売 会 社)	(53)	(0. 436)	販売会社分は、運用報告書等各種書類の送付、口座内での各ファンドの管理、購入後の情報提供等の対価
(受 託 会 社)	(2)	(0. 016)	受託会社分は、運用財産の管理、投信会社からの指図の実行の対価
売買委託手数料	—	—	売買委託手数料＝当作成期中の売買委託手数料／当作成期中の平均受益権口数 売買委託手数料は、有価証券等の売買の際、売買仲介人に支払う手数料
有価証券取引税	—	—	有価証券取引税＝当作成期中の有価証券取引税／当作成期中の平均受益権口数 有価証券取引税は、有価証券の取引の都度発生する取引に関する税金
そ の 他 費 用	1	0. 004	その他費用＝当作成期中のその他費用／当作成期中の平均受益権口数
(監 査 費 用)	(1)	(0. 004)	監査費用は、監査法人等に支払うファンドの監査に係る費用
合 計	79	0. 648	

- (注 1) 当作成期中の費用（消費税のかかるものは消費税を含む）は追加、解約によって受益権口数に変動があるため、項目の概要の簡便法により算出した結果です。
- (注 2) 各金額は項目ごとに円未満を四捨五入してあります。
- (注 3) 各比率は1万口当りのそれぞれの費用金額を当作成期中の平均基準価額で除して100を乗じたもので、小数点第3位未満を四捨五入してあります。
- (注 4) 組み入れているマザーファンドがある場合、売買委託手数料、有価証券取引税およびその他費用は、当該マザーファンドが支払った金額のうち、このファンドに対応するものを含みます。組み入れている投資信託証券（マザーファンドを除く。）がある場合、各項目の費用は、当該投資信託証券が支払った費用を含みません。なお、当該投資信託証券の直近の計算期末時点における「1万口当りの費用の明細」が取得できるものについては「組入上位ファンドの概要」に表示することとしております。

参考情報

■総経費率

当作成期中の運用・管理にかかった費用の総額を、期中の平均受益権口数に期中の平均基準価額（1口当り）を乗じた数で除した総経費率（年率）は2.26%です。



総経費率（①＋②＋③）	2.26%
①当ファンドの費用の比率	1.30%
②投資先ファンドの運用管理費用の比率	0.81%
③投資先ファンドの運用管理費用以外の比率	0.14%

（注1）投資先ファンドとは、当ファンドが組み入れている投資信託証券（マザーファンドを除く。）です。

（注2）各費用は、原則として、募集手数料、売買委託手数料および有価証券取引税を含みません。

（注3）投資先ファンドにおいて、投資先ファンドの費用には、年次税、インドのキャピタルゲイン税、月次保管手数料を含みません。

（注4）各比率は、年率換算した値です。

（注5）①の費用は、1万口当りの費用明細において用いた簡便法により算出したものです。

（注6）①の費用は、マザーファンドが支払った費用を含みます。

（注7）①の費用と②③の費用は、計上された期間が異なる場合があります。

（注8）上記の前提条件で算出したものです。このため、これらの値はあくまでも参考であり、実際に発生した費用の比率と異なります。

■売買および取引の状況
投資証券

(2024年11月23日から2025年 5 月22日まで)

		買 付		売 付	
		□ 数	金 額	□ 数	金 額
		千口	千円	千口	千円
外国 (邦貨建)	MIRAE ASSET ESG ASIA SECTOR LEADER EQUITY FUND J CLASS (ルクセンブルグ)	115. 17212	35, 000	394. 7205	115, 000

(注 1) 金額は受渡し代金。
(注 2) 金額の単位未満は切捨て。

■利害関係人との取引状況等

(1) 当ファンドにおける当作成期中の利害関係人との取引状況

当作成期中における利害関係人との取引はありません。

(2) ダイワ・マネースtock・マザーファンドにおける当
作成期中の利害関係人との取引状況

(2024年11月23日から2025年 5 月22日まで)

決 算 期	当 期					
区 分	買付額等 A	うち利害 関係人との 取引状況 B	B/A	売付額等 C	うち利害 関係人との 取引状況 D	D/C
	百万円	百万円	%	百万円	百万円	%
公社債	178, 163	23, 677	13. 3	32, 086	—	—
コール・ローン	7, 445, 544	—	—	—	—	—

(注) 平均保有割合0. 0%
※平均保有割合とは、マザーファンドの残存口数の合計に対する当該ベビーフアン
ドのマザーファンド所有口数の割合。

(3) 当作成期中の売買委託手数料総額に対する利害関係人
への支払比率

当作成期中における売買委託手数料の利害関係人へ
の支払いはありません。

※利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第 1 項に規定される
利害関係人であり、当作成期における当ファンドに係る利害関係人とは、大和証
券株式会社です。

■組入資産明細表

(1) ファンド・オブ・ファンズが組み入れた邦貨建ファン
ドの明細

ファンド名	当 期 末		
	□ 数	評 価 額	比 率
	千口	千円	%
外国投資証券 (ルクセンブルグ) MIRAE ASSET ESG ASIA SECTOR LEADER EQUITY FUND J CLASS	6, 612. 33378	1, 940, 038	99. 0

(注 1) 比率欄は、純資産総額に対する評価額の比率。
(注 2) 評価額の単位未満は切捨て。

(2) 親投資信託残高

種 類	期 首	当 期 末	
	□ 数	□ 数	評 価 額
	千口	千口	千円
ダイワ・マネースtock・ マザーファンド	1	1	1

(注) 単位未満は切捨て。

■投資信託財産の構成

2025年 5 月22日現在

項 目	当 期 末	
	評 価 額	比 率
	千円	%
投資証券	1, 940, 038	97. 8
ダイワ・マネースtock・ マザーファンド	1	0. 0
コール・ローン等、その他	43, 019	2. 2
投資信託財産総額	1, 983, 059	100. 0

(注) 評価額の単位未満は切捨て。

■資産、負債、元本および基準価額の状況

2025年5月22日現在

項 目	当 期 末
(A) 資産	1,996,059,825円
コール・ローン等	30,019,115
投資証券（評価額）	1,940,038,894
ダイワ・マネースtock・マザーファンド（評価額）	1,816
未収入金	26,000,000
(B) 負債	36,235,446
未払金	13,000,000
未払解約金	10,080,471
未払信託報酬	13,071,972
その他未払費用	83,003
(C) 純資産総額（A－B）	1,959,824,379
元本	1,612,009,703
次期繰越損益金	347,814,676
(D) 受益権総口数	1,612,009,703口
1万口当り基準価額（C／D）	12,158円

* 期首における元本額は1,689,051,121円、当作成期間中における追加設定元本額は11,177,833円、同解約元本額は88,219,251円です。
* 当期末の計算口数当りの純資産額は12,158円です。

■収益分配金の計算過程（総額）

項 目	当 期
(a) 経費控除後の配当等収益	0円
(b) 経費控除後の有価証券売買等損益	0
(c) 収益調整金	135,098,363
(d) 分配準備積立金	321,517,959
(e) 当期分配対象額（a＋b＋c＋d）	456,616,322
(f) 分配金	0
(g) 翌期繰越分配対象額（e－f）	456,616,322
(h) 受益権総口数	1,612,009,703口

■損益の状況

当期 自 2024年11月23日 至 2025年5月22日

項 目	当 期
(A) 配当等収益	50,381円
受取利息	50,381
(B) 有価証券売買損益	△ 39,249,503
売買益	2,875,666
売買損	△ 42,125,169
(C) 信託報酬等	△ 13,154,975
(D) 当期損益金（A＋B＋C）	△ 52,354,097
(E) 前期繰越損益金	280,929,791
(F) 追加信託差損益金	119,238,982
（配当等相当額）	（ 135,098,363）
（売買損益相当額）	（△ 15,859,381）
(G) 合計（D＋E＋F）	347,814,676
次期繰越損益金（G）	347,814,676
追加信託差損益金	119,238,982
（配当等相当額）	（ 135,098,363）
（売買損益相当額）	（△ 15,859,381）
分配準備積立金	321,517,959
繰越損益金	△ 92,942,265

（注1）信託報酬等には信託報酬に対する消費税等相当額を含めて表示しております。
（注2）追加信託差損益金とは、追加信託金と元本との差額をいい、元本を下回る場合は損失として、上回る場合は利益として処理されます。
（注3）収益分配金の計算過程は下記「収益分配金の計算過程（総額）」をご参照ください。

《お知らせ》

■運用報告書にかかる信託約款の条文変更について

2025年4月1日付の投資信託及び投資法人に関する法律の改正により、運用報告書にかかる規定が変更されたため、運用報告書にかかる信託約款の条文を以下のとおり変更しました。(下線部を変更)

<変更前>

(運用報告書に記載すべき事項の提供)

- ①委託者は、投資信託及び投資法人に関する法律第14条第1項に定める運用報告書の交付に代えて、運用報告書に記載すべき事項を電磁的方法により提供します。
- ②前項の規定にかかわらず、委託者は、受益者から運用報告書の交付の請求があった場合には、これを交付します。

<変更後>

(運用状況にかかる情報の提供)

- ①委託者は、投資信託及び投資法人に関する法律第14条第1項に定める事項にかかる情報を電磁的方法により提供します。
- ②前項の規定にかかわらず、委託者は、受益者から前項に定める情報の提供について、書面の交付の方法による提供の請求があった場合には、当該方法により行なうものとします。

2023年11月に「投資信託及び投資法人に関する法律」の一部改正が行われ、交付運用報告書については書面交付を原則としていた規定が変更されました。本件により、デジタル化の推進を通じて顧客の利便性向上を図るとともに、ペーパーレス化による地球環境の保全など、サステナビリティへの貢献に繋がるものと捉えております。今後も顧客本位の業務運営を確保しつつ、電磁的方法での情報提供を進めてまいります。

セクターリーダー・ファンド

当ファンド（ダイワ／ミレアセット・アジア・セクターリーダー株ファンド）は、ルクセンブルグ籍の外国証券投資法人「ミレアセット・グローバル・ディスカバリー・ファンド」が発行する「ミレアセット・ESG・アジア・セクターリーダー・エクイティ・ファンド（円クラス）」の投資証券（円建）を主要投資対象としております。以下の内容は、直近で入手可能な Financial Statements 等から抜粋し、編集および一部翻訳したものです。

貸借対照表
(2024年3月31日現在)

	(USD)
投資有価証券簿価	53,688,879
評価損益	12,148,275
投資有価証券時価評価額	65,837,154
現金	1,769,850
未収配当金および未収利息	125,720
その他未収入金	600
設定に係る未収入金	565
資産合計	67,733,889
解約に係る未払金	26,476
未払費用	91,934
外国為替先渡取引による評価損益	9,754
負債合計	128,164
純資産	67,605,725
1口当りの純資産	
A クラス USD シェア 1口当りの純資産	16.46
A クラス EUR シェア 1口当りの純資産	13.11
A クラス EUR シェア（ヘッジあり） 1口当りの純資産	11.21
I クラス USD シェア 1口当りの純資産	17.46
J クラス JPY シェア 1口当りの純資産	281.81
K クラス USD シェア 1口当りの純資産	23.52
R クラス USD シェア 1口当りの純資産	14.43
R クラス EUR シェア 1口当りの純資産	12.81
R クラス EUR シェア（ヘッジあり） 1口当りの純資産	7.51
R クラス GBP シェア 1口当りの純資産	12.00
Z クラス GBP シェア 1口当りの純資産	10.12
発行済み口数	
A クラス USD シェア発行済み口数	322,280,775
A クラス EUR シェア発行済み口数	461,072,398
A クラス EUR シェア（ヘッジあり）発行済み口数	169,718,943
I クラス USD シェア発行済み口数	255,269,156
J クラス JPY シェア発行済み口数	8,540,811,120
K クラス USD シェア発行済み口数	19,429,381
R クラス USD シェア発行済み口数	1,126,352,932
R クラス EUR シェア発行済み口数	344,076,853
R クラス EUR シェア（ヘッジあり）発行済み口数	123,024,000
R クラス GBP シェア発行済み口数	6,776,829
Z クラス GBP シェア発行済み口数	846,769,828

損益計算書および純資産変動計算書
(2024年 3 月31日に終了した会計期間)

	(USD)
期首純資産	175, 115, 341
配当金（源泉徴収税控除後）	1, 863, 311
純受取利息	142, 955
収益合計	2, 006, 266
運用会社報酬	49, 501
投資管理報酬	1, 014, 804
保管会社報酬および預託報酬	90, 399
監査報酬および弁護士費用	79, 235
管理会社報酬および会計報酬	49, 086
登録および名義書換代理人報酬	102, 094
年次税	28, 618
出版・印刷費	4, 471
その他税金	2, 590
インドキャピタルゲイン税	1, 231, 801
税金計算および報告報酬	15, 589
取引費用	588, 263
その他費用	30, 915
費用合計	3, 287, 366
投資による純損益	(1, 281, 100)
純実現損益	
投資有価証券売却	(14, 525, 529)
為替先渡取引	(168, 109)
為替取引	(348, 177)
評価損益の純変動	
投資有価証券	16, 088, 450
為替先渡取引	(57, 683)
運用の結果による純資産の期中純変動	(292, 148)
設定による資金流入	9, 488, 707
解約による資金流出	(116, 706, 175)
設定・解約による資金流出入	(107, 217, 468)
期末純資産	67, 605, 725

2024年 3月31日現在の投資明細表（米ドル建て）

数量	銘柄明細	評価額	純資産に 占める 割合%
公式な取引所に上場が認められた譲渡可能な証券および金融市場商品			
	株式		
17, 860	ABB India Limited	1, 362, 122	2. 01
27, 000	Alchip Technologies Limited	2, 670, 212	3. 95
111, 336	Alibaba Group Holding Limited	999, 553	1. 48
16, 000	Aspeed Technology Inc.	1, 664, 840	2. 46
23, 700	Baidu Inc. - A	311, 059	0. 46
993, 600	Bangkok Dusit Medical Services pcl - NVDR	769, 293	1. 14
3, 160, 500	Bank Mandiri Tbk PT	1, 445, 162	2. 14
6, 035, 100	Bank Rakyat Indonesia	2, 302, 835	3. 41
266, 780	BDO Unibank Inc.	733, 218	1. 08
64, 053	Dalmia Bharat Limited	1, 491, 562	2. 21
115, 748	Dlf Limited	1, 244, 873	1. 84
16, 846	Eicher Motors Limited	811, 832	1. 20
7, 000	Global Unichip Corp.	266, 849	0. 39
4, 869	HD Hyundai Electric Company Limited	646, 303	0. 96
57, 353	HDFC Bank Limited	995, 666	1. 47
54, 437	Hindalco Industries Limited	365, 675	0. 54
2, 207	Hyundai Motor Company	388, 528	0. 57
214, 286	ICICI Bank Limited	2, 809, 005	4. 16
52, 000	Innovent Biologics Inc.	250, 535	0. 37
51, 588	Jio Financial Services Limited	218, 809	0. 32
4, 378	Kia Corp.	364, 222	0. 54
1, 317, 916	Lemon Tree Hotels Limited	2, 062, 927	3. 05
34, 644	Mahindra & Mahindra Limited	798, 094	1. 18
92, 000	MediaTek Inc.	3, 334, 680	4. 93
150, 439	Narayana Hrudayalaya Limited	2, 315, 671	3. 42
349, 433	NARI Technology Company Limited	1, 159, 661	1. 72
114, 200	NetEase Inc.	2, 375, 990	3. 52
3, 560	PDD Holdings Inc.	415, 310	0. 61
259, 280	Phu Nhuan Jewelry JSC	1, 013, 266	1. 50
25, 918	Prestige Estates Projects Limited	363, 585	0. 54
235, 000	Quanta Computer Inc.	2, 056, 053	3. 04
18, 232	Reliance Industries Limited	649, 619	0. 96
325, 200	Samsonite International SA	1, 230, 173	1. 82
78, 325	Samsung Electronics Company Limited	4, 700, 929	6. 95
17, 609	SBI Life Insurance Company Limited	316, 751	0. 47
18, 745	Siemens Limited	1, 207, 831	1. 79
30, 784	SK Hynix Inc.	4, 074, 785	6. 03
38, 929	Sona Blw Precision Forgings Limited	329, 508	0. 49
33, 170	Standard Chartered Bank	284, 017	0. 42
23, 500	Swire Pacific Limited	193, 409	0. 29
268, 000	Taiwan Semiconductor Manufacturing Company Limited	6, 439, 757	9. 53
79, 530	Tal Education Group - ADR	895, 508	1. 32

ダイワ／ミレアセット・アジア・セクターリーダー株ファンド

数量	銘柄明細	評価額	純資産に 占める 割合%
58,300	Tencent Holdings Limited	2,263,499	3.35
44,849	Trip.com Group Limited	1,957,210	2.89
33,869	TVS Motor Company Limited	873,843	1.29
126,000	Unimicron Technology Corp.	748,053	1.11
762,521	Zomato Limited	1,664,872	2.46
	株式合計	65,837,154	97.38
	公式な取引所に上場が認められた譲渡可能な証券および金融市場商品合計	65,837,154	97.38
	投資有価証券（時価評価額）	65,837,154	97.38
	現金	1,769,850	2.62
	その他純負債	(1,279)	0.00
	純資産	67,605,725	100.00

<補足情報>

当ファンド（ダイワ／ミレーアセット・アジア・セクターリーダー株ファンド）が投資対象としている「ダイワ・マネースtock・マザーファンド」の決算日（2024年12月9日）と、当ファンドの決算日が異なっておりますので、当ファンドの決算日（2025年5月22日）現在におけるダイワ・マネースtock・マザーファンドの組入資産の内容等を掲載いたしました。

■ダイワ・マネースtock・マザーファンドの主要な売買銘柄
公 社 債

(2024年11月23日から2025年5月22日まで)

買 付		売 付	
銘 柄	金 額	銘 柄	金 額
1277国庫短期証券 2025/3/31	千円 43,884,327	1231国庫短期証券 2025/5/20	千円 32,086,550
1305国庫短期証券 2025/8/12	42,359,507		
1296国庫短期証券 2025/6/30	35,369,131		
1286国庫短期証券 2025/5/12	22,682,339		
1306国庫短期証券 2025/8/18	20,581,727		
1303国庫短期証券 2025/8/4	13,286,354		

(注1) 金額は受渡し代金（経過利子分は含まれておりません）。
(注2) 単位未満は切捨て。

■組入資産明細表

下記は、2025年5月22日現在におけるダイワ・マネースtock・マザーファンド（185,706,742千口）の内容です。

(1)国内（邦貨建）公社債（種類別）

区 分	2025年5月22日現在						
	額 面 金 額	評 価 額	組入比率	う ち B B 格 以 下 組 入 率	残 存 期 間 別 組 入 比 率		
					5年以上	2年以上	2年未満
国債証券	千円 111,700,000	千円 111,621,296	% 60.0	% —	% —	% —	% 60.0

(注1) 組入比率は、純資産総額に対する評価額の割合。
(注2) 額面金額、評価額の単位未満は切捨て。
(注3) 評価額および格付情報については金融商品取引業者、価格情報会社等よりデータを入手しています。

(2)国内（邦貨建）公社債（銘柄別）

2025年5月22日現在						
区 分	銘 柄	年 利 率	額 面 金 額	評 価 額	償還年月日	
国債証券	1296国庫短期証券	% —	千円 35,400,000	千円 35,386,770	2025/06/30	
	1303国庫短期証券	—	13,300,000	13,288,654	2025/08/04	
	1305国庫短期証券	—	42,400,000	42,363,737	2025/08/12	
	1306国庫短期証券	—	20,600,000	20,582,133	2025/08/18	
合 計	銘 柄 数 金 額	4銘柄	111,700,000	111,621,296		

(注) 単位未満は切捨て。

ダイワ・マネースtock・マザーファンド

運用報告書 第15期（決算日 2024年12月9日）

（作成対象期間 2023年12月12日～2024年12月9日）

ダイワ・マネースtock・マザーファンドの運用状況をご報告申し上げます。

★当ファンドの仕組みは次の通りです。

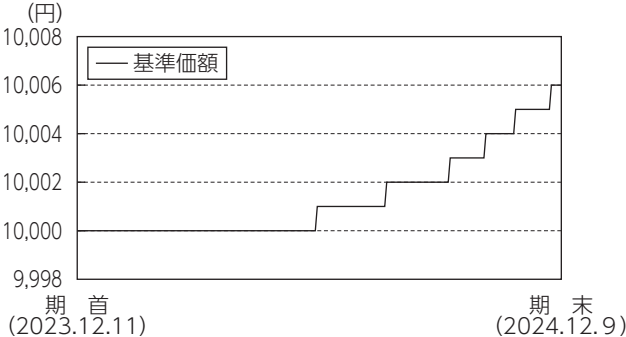
運 用 方 針	安定した収益の確保をめざして安定運用を行ないます。
主 要 投 資 対 象	円建ての債券
株 式 組 入 制 限	純資産総額の10%以下

大和アセットマネジメント

Daiwa Asset Management

大和アセットマネジメント株式会社
東京都千代田区丸の内一丁目9番1号
<https://www.daiwa-am.co.jp/>

■当作成期中の基準価額と市況等の推移



年 月 日	基 準 価 額		公 社 債 入 比 率
	騰 落 率		
	円	%	%
(期首)2023年12月11日	10,000	—	—
12月末	10,000	0.0	—
2024年1月末	10,000	0.0	—
2月末	10,000	0.0	—
3月末	10,000	0.0	55.3
4月末	10,000	0.0	82.1
5月末	10,000	0.0	68.9
6月末	10,001	0.0	55.2
7月末	10,002	0.0	69.8
8月末	10,002	0.0	84.0
9月末	10,003	0.0	58.2
10月末	10,004	0.0	56.5
11月末	10,005	0.1	56.7
(期末)2024年12月9日	10,006	0.1	56.2

(注1) 騰落率は期首比。
(注2) 公社債組入比率は新株予約権付社債券（転換社債券）および債券先物を除きます。
(注3) 当ファンドは、安定した収益の確保をめざして安定運用を行っており、ベンチマークおよび参考指数はありません。

《運用経過》

◆基準価額等の推移について

【基準価額・騰落率】

期首：10,000円 期末：10,006円 騰落率：0.1%

【基準価額の主な変動要因】

短期の国債およびコール・ローン等の利回りが低位で推移したことなどから、基準価額はおおむね横ばいとなりました。

◆投資環境について

○国内短期金融市況

当作成期首より2024年2月までは、日銀のマイナス金利政策を背景に、国庫短期証券（3カ月物）の利回りはおおむねマイナス圏で推移しました。その後、3月に日銀はマイナス金利政策を解除しましたが、緩和的な金融環境が継続する中、国庫短期証券（3カ月

物）の利回りは低位で推移しました。

◆前作成期末における「今後の運用方針」

流動性や資産の安全性に配慮し、短期の国債やコール・ローン等による運用を行う方針です。

◆ポートフォリオについて

流動性や資産の安全性に配慮し、短期の国債やコール・ローンによる運用を行いました。

◆ベンチマークとの差異について

当ファンドは運用の評価または目標基準となるベンチマークおよび参考指数を設けておりません。

《今後の運用方針》

流動性や資産の安全性に配慮し、短期の国債やコール・ローン等による運用を行う方針です。

■1万口当りの費用の明細

項 目	当 期
売買委託手数料	—円
有価証券取引税	—
その他費用	—
合 計	—

(注1) 費用の項目および算出法については前掲しております項目の概要をご参照ください。
(注2) 項目ごとに円未満を四捨五入してあります。

■売買および取引の状況

公 社 債

(2023年12月12日から2024年12月9日まで)

		買 付 額	売 付 額
国 内		千円	千円
	国債証券	346,632,363	— (212,000,000)

(注1) 金額は受渡し代金（経過利子分は含まれておりません）。
(注2) ()内は償還による減少分で、上段の数字には含まれておりません。
(注3) 単位未満は切捨て。

■主要な売買銘柄

公 社 債

(2023年12月12日から2024年12月9日まで)

当		期	
買	付	売	付
銘	柄	銘	柄
		金 額	金 額
		千円	千円
1219国庫短期証券	2024/6/24	129,997,160	
1239国庫短期証券	2024/9/24	69,999,650	
1258国庫短期証券	2024/12/23	53,294,723	
1266国庫短期証券	2025/2/10	41,398,758	
1231国庫短期証券	2025/5/20	39,942,240	
1232国庫短期証券	2024/8/19	11,999,832	

(注1) 金額は受渡し代金（経過利子分は含まれておりません）。
(注2) 単位未満は切捨て。

■組入資産明細表

(1) 国内（邦貨建）公社債（種類別）

作成期 区分	当 期			期 末		
	額面金額	評価額	組入比率	うちB B 格以下 組入比率	残存期間別組入比率	
	千円	千円	%	%	%	%
国債証券	134,700,000	134,670,523	56.2	—	—	56.2

(注1) 組入比率は、純資産総額に対する評価額の割合。
(注2) 額面金額、評価額の単位未満は切捨て。
(注3) 評価額および格付情報については金融商品取引業者、価格情報会社等よりデータを入手しています。

(2) 国内（邦貨建）公社債（銘柄別）

区 分	当 期		期 末	
	銘 柄	年 利 率	額 面 金 額	評 価 額
国債証券	1258国庫短期証券	—	千円 53,300,000	千円 53,299,179
	1266国庫短期証券	—	41,400,000	41,399,193
	1231国庫短期証券	—	40,000,000	39,972,151
	3銘柄	—	134,700,000	134,670,523
合計	銘柄数 金額	—	134,700,000	134,670,523

(注) 単位未満は切捨て。

■投資信託財産の構成

2024年12月9日現在

項 目	当 期	
	評 価 額	比 率
公社債	千円 134,670,523	% 56.2
コール・ローン等、その他	104,892,215	43.8
投資信託財産総額	239,562,739	100.0

(注) 評価額の単位未満は切捨て。

■資産、負債、元本および基準価額の状況

2024年12月9日現在

項 目	当 期 末
(A) 資産	239,562,739,179円
コール・ローン等	104,892,215,443
公社債(評価額)	134,670,523,736
(B) 負債	—
(C) 純資産総額(A－B)	239,562,739,179
元本	239,423,796,545
次期繰越損益金	138,942,634
(D) 受益権総口数	239,423,796,545口
1万口当り基準価額(C／D)	10,006円

* 期首における元本額は223,366,515,143円、当作成期間中における追加設定元本額は379,388,372,711円、同解約元本額は363,331,091,309円です。
* 当期末における当マザーファンドを投資対象とする投資信託の元本額：
 ロボット・テクノロジー関連株ファンド－ロボテック 1,268円
 ダイワ/ミレニアセット・インド株式ファンド－インドの匠－ 1,270円
 ワールド・フィンテック革命ファンド(為替ヘッジあり) 998円
 ワールド・フィンテック革命ファンド(為替ヘッジなし) 998円
 ロボット・テクノロジー関連株ファンド－ロボテック(為替ヘッジあり) 1,849円
 ロボット・テクノロジー関連株ファンド(年1回決算型) 1,985円
 ロボテック(年1回)－(為替ヘッジあり) 12,280,562,264円
 i Freeレバレッジ S & P 500 161,414,548,329円
 i Freeレバレッジ NASDAQ100 1,802円
 クリーンテック株式ファンド(資産成長型) 999円
 ロボット・テクノロジー関連株ファンド－ロボテック(毎月決算/予想分配金提示型) 1,501円
 世界インフラ戦略ファンド(為替ヘッジなし/資産成長型) 4,967,255,494円
 i FreeETF 日経平均レバレッジ・インデックス 3,734,014,700円
 i FreeETF 日経平均ダブルインバース・インデックス 1,515,998,588円
 i FreeETF TOPIXレバレッジ(2倍)指数 801,214,702円
 i FreeETF TOPIXダブルインバース(－2倍)指数 5,058,763,299円
 i FreeETF 日経平均インバース・インデックス 10,715,235,502円
 i FreeETF TOPIXインバース(－1倍)指数 64,927,071円
 i FreeETF J P X日経400ダブルインバース・インデックス 876,757,771円
 i FreeETF S & P 500レバレッジ 2,731,982,925円
 i FreeETF S & P 500インバース 5,039,566円
 ダイワ日本国債15-20年ラダー型ファンド・マネーポートフォリオ－S L Tレダー 19,181,134,074円
 ブル3倍日本株ポートフォリオ6 14,137,732,019円
 ベア2倍日本株ポートフォリオ6 1,917,701,692円
 ダイワ/ハリス世界厳選株ファンド・マネー・ポートフォリオ 20,903,964円
 ダイワ米国バンクローン・オープン(為替ヘッジあり) 997円
 ダイワ米国バンクローン・オープン(為替ヘッジなし) 997円
 ダイワ/ミレニアセット亜細亜株株式ファンド 1,148円
 通貨選択型ダイワ/ミレニアセット・グローバル好配当株α(毎月分配型)米ドル・コース 1,833円
 通貨選択型ダイワ/ミレニアセット・グローバル好配当株α(毎月分配型)ブラジル・リアル・コース 1,788円
 通貨選択型ダイワ/ミレニアセット・グローバル好配当株α(毎月分配型)通貨セレクト・コース 1,751円
 ロボット・テクノロジー関連株ファンド(年1回決算型)－ロボテック(年1回) 1,588円
 ダイワ/ミレニアセット・アジア・セクターリーダー株ファンド 1,813円
* 当期末の計算口数当りの純資産額は10,006円です。

■損益の状況

当期 自2023年12月12日 至2024年12月9日

項 目	当 期
(A) 配当等収益	101,466,211円
受取利息	108,064,601
支払利息	△ 6,598,390
(B) 有価証券売買損益	118
売買益	118
(C) 当期損益金(A + B)	101,466,329
(D) 前期繰越損益金	2,910,485
(E) 解約差損益金	△ 35,737,142
(F) 追加信託差損益金	70,302,962
(G) 合計(C + D + E + F)	138,942,634
次期繰越損益金(G)	138,942,634

(注1) 解約差損益金とは、一部解約時の解約価額と元本との差額をいい、元本を下回る場合は利益として、上回る場合は損失として処理されます。

(注2) 追加信託差損益金とは、追加信託金と元本との差額をいい、元本を下回る場合は損失として、上回る場合は利益として処理されます。